

第 18 回クラシックを楽しむ会

2015 年 1 月 25 日 (日) 18:00~21:30

歌劇「連隊の娘」(ドニゼッティ)

会場等：メトロポリタン歌劇場

2008 年 4 月 26 日

楽団等：メトロポリタン歌劇場管弦楽団
同合唱団

指揮：マルコ・アルミリアート

演出、衣装：ローラン・ペリー

出演：ナタリー・デセイ

ファン・ディエゴ・フローレス

アレッサンドロ・コルベッリ

フェリシティ・パーマー

マリアン・セルデス

その他

: マリー

: トニオ

: シュルピス

: ベルケンフィールド侯爵夫人

: クラッケントルプ公爵夫人



“オペラ女優”ナタリー・デセイ、43 歳

「連隊の娘」の魅力

ナポレオン戦争時代、戦場で拾われ、連隊の娘として育てられた娘マリーと、彼女と結ばれたくて入隊する農民の青年トニオが、身分の差を乗り越えて結ばれるという素朴な物語。ドニゼッティの心に染み入る素晴らしい旋律と胸踊る楽しさがほどよくバランスされたフランス語のオペラ・コミック。



ハイ”C”で大喝采のフローレス



コルベッリ、覚えてますか？

トニオのアリア「ああ友よ、きょうは何と楽しい日」はハイ C が 9 回でも有名。マリーの歌う「連隊の歌」など軽快で楽しいリリカルな音楽にあふれている。

「連隊の娘」初演とドニゼッティについて

「連隊の娘」は 1840 年、パリのオペラ・コミック座で初演。当時パリの四つの劇場でドニゼッティ (当時 43 歳) のオペラが上演中。この初演を観たフランス人作曲家のベルリオーズ (当時 37 歳) はイタリア人作曲家ドニゼッティがパリの劇場を席卷していることに驚嘆。



1840 年当時のオペラ・コミック座

ドニゼッティは、ロッシーニ引退後のイタリア・オペラ界をリード。歌劇「愛の妙薬」の「人知れぬ涙」はベルカントの名アリアとして名高い。

第 19 回クラシックを楽しむ会(予告)

タイトル：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」(モーツァルト)

3 月 22 日(日) 17 時 30 分開場、18 時上映開始

ゼッフィレッリ演出、レヴァイン&メトロポリタン歌劇場、ブリン・ターフェル、ルネ・フレミング他

2 月は休み。4 月以降、定番歌劇以外に「夢遊病の女」、「オテロ」など予定。

あらすじ

時と場所

19世紀初め、ナポレオン戦争時代のチロル地方※の村はずれ。本演出では第一次世界大戦に変更。

※「METを知ろう」などの日本語資料で「スイスのチロル地方」と記載されているが誤り。チロルはオーストリアとイタリアにまたがるアルプス東部の地方。

登場人物

ベルケンフィールド侯爵夫人 (S)

シュルピス…軍曹 (B)

トニオ…スイスの若者 (T)

マリー…連隊の酒保で働く娘 (S)

ホルテンシウス…伯爵夫人の執事 (B)

【第1幕】チロルの一地方の村はずれ

遠くの方で大砲の音。村人たちは、心配げに戦いが行われている山を見つめている。やがて、勝利の報告が届き、旅の途上、戦争のために足止めされていたベルケンフィールド侯爵夫人と、付き人のホルテンシウスが山小屋に戻って来る。そこへ、フランス軍のシュルピス軍曹がやって来て、マリーと一緒に歌う。マリーは、幼いころ戦場で拾われ、連隊で育てられた孤児で、現在は連隊の酒保で働いている。

スイスの若者トニオは、かつてマリーが崖から落ちかかったところを救って以来、彼女が忘れられない。一方のマリーもトニオを愛していた。マリーの姿を求めて連隊の周囲をうろついていたトニオが、スパイ容疑で連れられてくる。マリーは、彼こそ命の恩人だと言い、トニオはマリーに愛を打ち明ける。ところが、ベルケンフィールド侯爵夫人がシュルピス軍曹と話すうち、マリーが行方不明になっていたベルケンフィールド侯爵夫人の姪であることが判明。マリーはベルケンフィールド侯爵夫人に引き取られ、軍隊に入ったトニオと離ればなれになってしまう。

【第2幕】ベルケンフィールド伯爵夫人邸の客間

戦いで負傷したシュルピス軍曹は、今ではベルケンフィールド侯爵夫人の執事。彼は慣れない上流階級のレッスンに明け暮れるマリーに同情している。声楽のレッスンの途中で、二人が連隊の歌を歌い出すと、そこに懐かしい兵隊たちが訪ねてくる。今やトニオは大尉に昇進していた。マリーがベルケンフィールド侯爵夫人にトニオを紹介すると侯爵夫人は怒り出し、マリーには貴族の婚約者が決まっていると言う。実は、マリーは侯爵夫人の姪ではなく、侯爵夫人と昔の恋人との間にできた私生児。

貴族との結婚証明書にサインを求められたマリーは、そこに記された両親の名を見て出生の秘密を知り、お母さんと叫んで侯爵夫人に抱きつく。そして、結婚承諾のサインを決心するが、そこにトニオが現れて止める。マリーは、連隊の皆に感謝を述べながら、それでも実の母の意思を尊重する旨を伝えると、侯爵夫人はその誠意に打たれ、マリーの愛する人と結婚しなさいと言ってトニオを指名。めでたい結末に、皆は喜びに沸き返る。

参考

オペラ・コミックについて

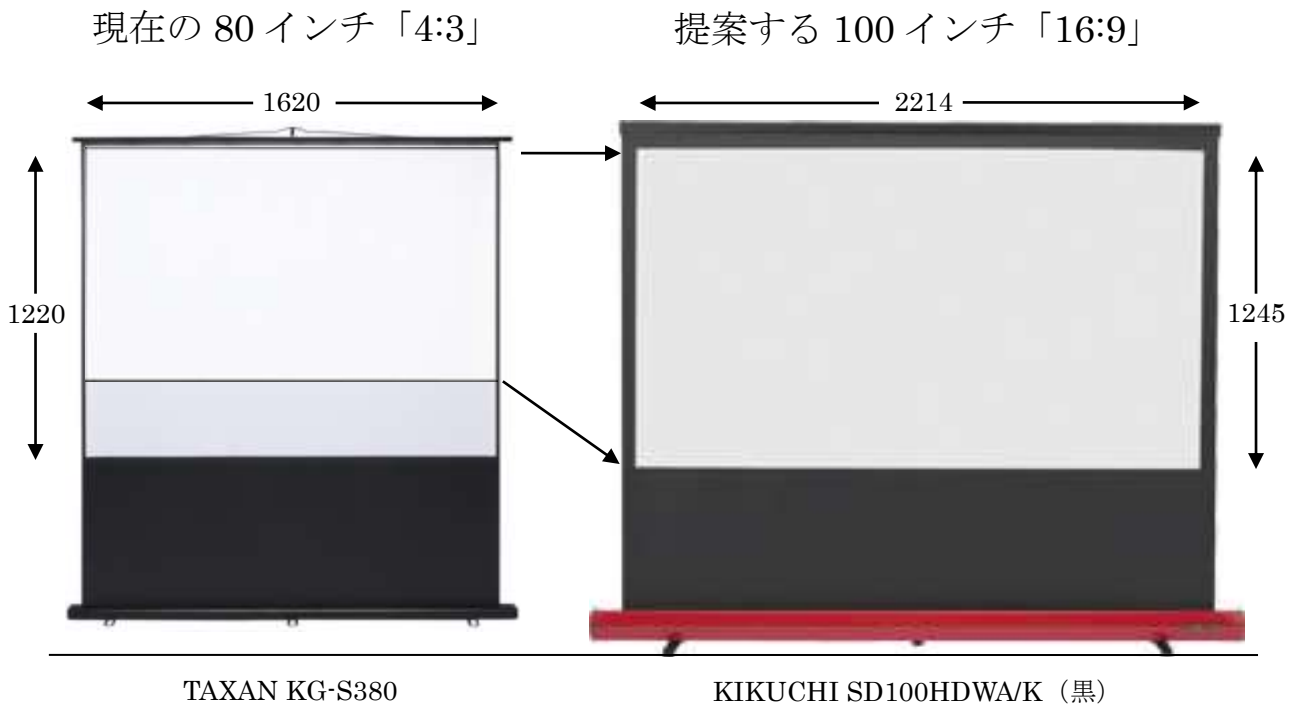
フランス・オペラ的一种。フランスに古くからあった大衆的なボードビルに、イタリアの即興喜劇などの要素が加わって、18世紀に成立した喜劇的オペラで、対話部分に地の台詞(せりふ)を用いた。18世紀中葉以降、J・J・ルソーやグレットリーらによって大きく発展したが、しだいに叙情的なものも多く書かれるようになり、伝統的なオペラの形に近づいて、両者の区別は台詞の有無だけになった。19世紀中葉以降、喜劇的なものと叙情的なものに大きく分かれ、前者はオペラ・ブフまたはオペレッタ、後者はオペラ・リリックともよばれた。オペラ・リリックの系列からはビゼーの『カルメン』などの傑作が生まれたが、19世紀末にはグラントペラと区別がつかなくなった。

日本大百科全書(ニッポニカ)の解説、[今谷和徳]

皆様のご賛同が得られれば、理事会に新スクリーン購入をお願いしようと思います。

提案理由. 現在使用しているスクリーンはハイビジョン以前の「4:3」規格

- ① 購入当時の PC 画像、DVD 映像はまだ「4:3」規格。現在は画像、映像とも「16:9」規格。
- ② 横長の PC 画像、ハイビジョン映像を映すと小さな画面になってしまう。
- ③ 老朽化していて自立で立たないため、カーテンレールに吊るして使っている。
- ④ 管理組合の行事、オペラ鑑賞のほか、映画鑑賞、子供たち向けアニメ鑑賞等にも活用したい。



提案する新スクリーンの規格

- ① 現在のスクリーンと同じ立ち上げ式。(スクリーン主流の吊り下げ式は天井工事が必要になる。)
- ② スクリーンの縦サイズが現在の 80 インチとほぼ同じの 100 インチ。
- ③ 生地素材は現在主流のホワイトマット系の高品質のもの。

以上の規格を満たす製品は株式会社キクチ科学研究所の **Stylist Limited** だけ※である。この会社は数々の受賞実績があるスクリーンメーカーである。

※他のメーカーの同等規格の立ち上げ式は 80 インチまでで、100 インチ以上の製品はない。

購入費用

オープンプライス。

2015 年 1 月現在の平均価格は 119,186 円、最安値 93,788 円 (激安! 家電のタンタンショップ)。

予算計上

購入費用には、ご賛同が得られれば、皆様のカンパと多摩市自治連合会の助成金を充てることとし、不足分として概ね 5 万円を管理組合予算として計上をお願いしたいと考えている。